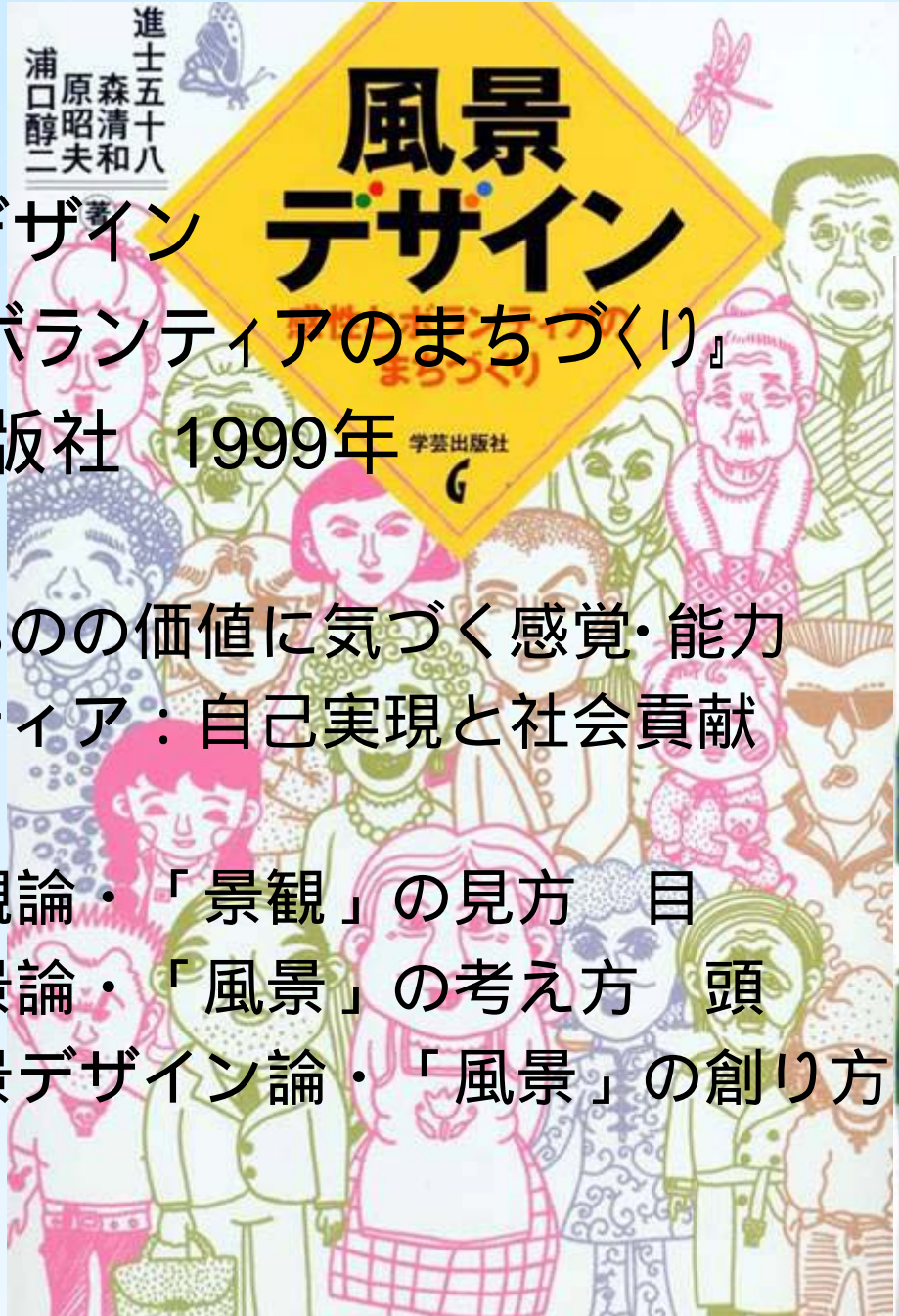


進士他

『風景デザイン

感性とボランティアのまちづくり』

学芸出版社 1999年



感性：ものの価値に気づく感覚・能力

ボランティア：自己実現と社会貢献

- 1 景観論・「景観」の見方 目
- 2 風景論・「風景」の考え方 頭
- 3 風景デザイン論・「風景」の創り方 手・全身



進士五十八著
ボランティア時代の
緑のまちづくり

東京農大出版会

歩き方と景観

歩行速度

「そぞろ歩き」 0.8m/秒以下
(レジャーウォーク)

「ながめ歩き」 0.8 ~ 1.2m/秒

「リズム歩き」 1.2 ~ 1.7m/秒

これ以上早い歩き方は「小走り」

スローフード
スローライフ
スローなまちづくり
これからはスローの時代

身体運動と景観

疑うらくは是れ 地上の霜かと
頭を挙げては 山月を望み
頭を低れては 故郷を思う
牀前に月光を看る

「静夜思」

李白

自然の美しさに気づくのは人の心
(感性)である
感性：ものの価値に気づく感覚・能力

風景の味わい方 八景式風景観 = 五感・全身で味あう トータル・ランドスケープ

瀟湘八景

(宋代の文人画家、宋迪の山水画が始まり)

平沙落雁 遠浦帰帆

山市晴嵐 江天暮雪

洞庭秋月 瀟湘夜雨

煙寺晚鐘 漁村夕照

近江八景

(近衛政家、一五〇〇年との説あり)

堅田落雁 矢橋帰帆

粟津晴嵐 比良暮雪

石山秋月 唐崎夜雨

三井晚鐘 瀬田夕照

金沢八景

(明の禅僧、東皐心越、一六九四年頃)

平瀨落雁 乙臚帰帆

洲崎晴嵐 内川暮雪

瀬戸秋月 小泉夜雨

称名晚鐘 野島夕照

日本三景
近江八景
天龍寺十景
本朝十二景
かながわ景勝五十選
せたがや百景
新日本百景
東京千景

上2字 地名・場所名
下2字 時間・季節・動植物・気象・風物・情景

公共事業を工夫して風景名所（ブランド風景）づくりを目指す

（中国杭州西湖十景－八景式風景観）

蘇堤春曉
三潭印月
雷峯夕照
柳浪聞鶯
平湖秋月
断橋残雪
南屏晚鐘
曲院風荷
花港觀魚
双峯挿雲

西湖十景のできるまで

洪水対策 = 築堤

交通対策 = 両岸を直結するバイパス

内水面漁業対策 = アーチ橋の架橋で舟運の確保

緑化対策 = 楊柳を列植

景観対策 = 造景・修景で詩題・画題の名所をつくる

景観建築として塔や院を景観ポイントに 西湖十景

日本各地の名園・名所のモデルとなる（広島縮景園、福岡大濠公園など）

蘇堤春曉 斷橋殘雪
三潭印月 南屏晚鐘
雷峯夕照 曲院風荷
柳浪聞鶯 花港觀魚
平湖秋月 雙峯插雲





